

★ H31 5年生【C】

移行期間における学習内容例

使用教材	単元	タイトル・題材	時数	表現(児童の発話例)	語彙(児童が使う語彙例)	新教材/HFとの関連	配当時数	単元目標(現行の外国語活動の観点)	主な活動	※留意点
HF1	1	Hello! 言語 挨拶	2	Hello. My name is ~. What's your name? Thank you. Goodbye.		3-U1, 4-U1 5-U1, 6-U1				
HF1	2	I'm happy. ジェスチャー 感情・様子	2	How are you? I'm happy.	様子・感情を表す語 (happy, fine, sleepy, hungry, tired, sad)	3-U2				
HF1	3	How many? 数 身の回りの物	4	How many pencils? Five pencils.	身の周りのもの (cat, dog, pencil, apple) 数字 (one, two, three, ..., twenty)	3-U3	4	【コ】進んで、数を数えたり、尋ねたりしようとする。 【慣】1~20の数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。 【気】言語には、それぞれ特色があることに気付く。	・誌面のリンゴに色を塗り、いくつリンゴを持っているか尋ね合い、同じ数のリンゴを持った仲間を見つける。 ・グループで数に関するクイズをつくり、クイズを出したり答えたりする。	
HF1	4	I like apples. 果物 食べ物 飲み物 スポーツ 生き物	5	I like ~. I don't like ~. Do you like ~? Yes, I do./No, I don't.	果物 (strawberry(ies), cherry(ies), peach(es), grape(s), kiwi fruit(s), lemon(s), banana(s), pineapple(s), orange(s), melon(s)) 食べ物・飲み物 (ice cream, milk, juice) スポーツ (baseball, soccer, swimming, basketball) 動物 (bird(s), rabbit(s), dog(s) cat(s), spider(s))	3-U4 4-U1 4-U3 5-U1 6-U1				
HF1	5	What do you like? 色 形	4	What do you like? What animal/color/fruit/sport do you like? I like rabbits/red/bananas/soccer.	色 (red, blue, yellow, pink, green, brown, orange, purple, black, white) 形 (heart, star, circle, triangle) T-shirt	3-U4 3-U5	4	【コ】進んで、好きなものについて尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。 【慣】色や形、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の音の違いに気付く。	・好きなものを紹介し合う。 ・どのような色や形が好きかをインタビューする。	
HF1	6	What do you want? アルファベット大文字 身の回りの物	5	What do you want? The 'A' card, please.	アルファベットの大文字 (A~Z) 数字 (twenty one, ..., thirty)	3-U6 3-U7 4-U7 5-U1				
新4	6	Alphabet アルファベットで文字遊びをしよう	4	Look. What's this? Hint, please. How many letters? I have (six). Do you have (a 'b')? Yes, I do. / No, I don't. That's right. Sorry. Try again.	小文字 (a-z), letter, try, again, coffee, closed, donut, exit, juice, news, off, open, police, restaurant, taxi, telephone, bus, stop, flower	2-L1	4	【コ】進んで、アルファベットの文字について伝え合おうとする。 【慣】活字体の小文字とその読み方に慣れ親しむ。 【気】身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気付く。	・映像資料を視聴し、地域の看板や身の回りにあるものから小文字を知る。 ・アルファベットクイズをつくり、クイズを出したり答えたりする。	
HF1	7	What's this? 身の回りの物	4	What's this? It's a piano.	身の周りの物 (triangle, fish, recorder, shoe, notebook, eraser, grove, beaker, bird, textbook, eggplant, blush, mat, bat, cap, map, ruler, globe, tomato, flying pan, cup, microscope, piano, flower)	3-U8 3-U9 4-U5	4	【コ】進んで、ある物についてそれが何かと尋ねたり、答えたりしようとする。 【慣】ある物が何かを尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。また、小文字に慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の共通点や相違点から、言葉の面白さに気付く。	・ある物についてのヒントを聞いて、それが何かを考えて答える。 ・ある物についてヒントを考え、クイズを出したり答えたりする。	
HF1	8	I study Japanese. 教科 曜日	5	I study~ on ~. What do you study on ~ ?	教科など (Japanese, English, math, social studies, science, music, P.E., arts and crafts, home economics, calligraphy) 曜日 (Sunday, ..., Saturday)	4-U3 5-U3				
HF1	9	What would you like? 食べ物 料理	4	What would you like? I'd like a hamburger.	食べ物・料理 (hamburger, omelet, hamburger steak, salad, cake, spaghetti, hotdog, pizza, ice cream, yogurt, pudding, orange juice, parfait, sushi, sausages, fried chicken, green tea, natto, miso soup, rice, bread, French fries)	3-U5 5-U8				
新5	1	Hello, everyone. アルファベット・自己紹介	8	Hello, I'm (Saki). Nice to meet you. My name is (Kosei). How do you spell your name? K-O-S-E-I. I [like / don't like] (blue). What (sport) do you like? I like (soccer) very much. I want (a new ball).	nice, to, meet, spell, new, very, much, class, badminton, chocolate, lettuce, name, animal, watch, think	1-L1 1-L4 1-L6 2-L1	4	【コ】進んで、簡単な自己紹介をしようとする。 【慣】好きなものや、欲しいものなどを表したり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の大文字を読むことに慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の音声やリズムの違いに気付く。	・映像資料を視聴し、身の回りに英語が使われている場面があることに気付くとともに、英語を学習することで世界が広がることを知る。 ・自己紹介を聞いて、具体的な情報を聞き取ったり、必要な情報を得る。 ・好きなもの、欲しいものなどを含めて自己紹介をする。 ・活字体の文字で自分の名前を書いたり、そのつづりを言ったりする。	
新5	2	When is your birthday? 行事・誕生日	7	When is your birthday? My birthday is (August 19th). What (sport) do you like? Do you like (soccer)? Yes, I do. / No, I don't. I [like / don't like] (soccer). Do you want (new soccer shoes)? What do you want for your birthday? I want (a dog). This is for you. Thank you. You're welcome. Happy birthday.	月 (January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December), 季節 (spring, summer, autumn/fall, winter), 序数 (1st - 31st), your 日本の行事 (New year's day/eve, Children's day, Dolls' festival)	2-L2	4	【コ】進んで、誕生日を尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】月の言い方や、誕生日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の大文字を書くことに慣れ親しむ。 【気】世界には、様々な祭りや行事があることに気付く。	・映像資料を視聴し、世界の行事やそれがどのような行事かを知る。 ・誕生日や欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・カードを作成し、贈り合う。 ※この単元以降、アルファベットの文字を読んだり書いたりすることに慣れ親しむ活動を適宜扱うようにする。	



★ H31 5年生【C】

移行期間における学習内容例

使用教材	単元	タイトル・題材	時数	表現(児童の発話例)	語彙(児童が使う語彙例)	新教材/HPとの関連	配当 時数	単元目標(現行の外国語活動の観点)	主な活動	※留意点
新5	3	What do you have on Monday? 学校生活・教科・職業	7	Do you have (P.E.) on (Monday)? Yes, I do. / No, I don't. What do you have on (Monday)? I study (math). I want to be (a teacher). I want to study (math).	教科 (Japanese, English, math, social studies, home economics, calligraphy, moral education, P.E.), cleaning time, recess, 職業 (police officer, soccer player, doctor, baseball player, florist), study	1-L8 2-L8	4	【コ】進んで、教科について尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】教科について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の小文字を読むことに慣れ親しむ。 【気】世界には様々な学校があり、日本と世界の学校生活の共通点と相違点に気付く。	・映像資料を視聴し、世界には様々な学校生活があることを知る。 ・活字体の小文字を読んだり書いたりする。 ・ある職業に就くためのオリジナル時間割を作成する。 ・オリジナル時間割を、クイズ形式で紹介する。	
新5	4	What time do you get up? 一日の生活	8	What time do you (get up)? I (usually) (get up) at (7:00).	always, usually, sometimes, never, at, 手洗い (wash the dishes, set the table, walk my dog, clean my room, get the newspaper)	2-L6	4	【コ】進んで、自分の一日の生活について伝え合おうとする。 【慣】一日の生活について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の小文字を書くことに慣れ親しむ。 【気】世界には時差があることに気付く、様々な生活が営まれていることに気付く。	・映像資料を視聴し、世界の子供たちの一日の生活について知る。 ・日常生活について尋ねたり答えたりする。 ・活字体の小文字を読んだり書いたりする。 ・自分の日常生活を頻度も含めて紹介する。  ※この単元以降、大小文字の読み書きに慣れ親しませる活動を適宜扱うようにする。	
新5	5	She can run fast. He can jump high. できること	8	Can you (sing well)? Yes, I can. / No, I can't. [I /You/He/She] [can / can't] (sing well).	動作 (play [soccer /badminton /tabletennis / volleyball /shogi /kendama /the recorder /the piano], do [kendo /judo], ride a [bicycle /a unicycle], swim, skate, ski, cook, run fast, jump high, sing well), can, can't, he, she	2-L3	5	【コ】進んで、自分や第三者についてできることやできないことなどを紹介し合おうとする。 【慣】自分や第三者について、できることやできないことを尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。また、文字の音に慣れ親しむ。 【気】言語にはそれぞれ特色があり、アルファベットの文字の読み方には、名称のほか音があることに気付く。	・他者ができること、できないことを尋ねたり答えたりする。 ・校内の先生についてできること、できないことを含めて紹介する。 ・文字の音に慣れ親しみ、活字体の文字を読んだり書いたりする。 ・スポーツをすることなどについて、簡単な語句を書き写す。 ・アルファベットジングルを言う。  ※この単元以降、文字の音に十分慣れ親しむ活動を適宜扱うようにする。	
新5	6	I want to go to Italy. 行ってみたい国や地域	8	Where do you want to go? I want to go to (Italy). Why? I want to [see / go to / visit] (the Colosseum). I want to eat (pizza). I want to buy (olive oil). It's [exciting/delicious/beautiful/great/fun].	国 (Australia, Peru, Thailand, the UK, the USA, Japan, Italy, Germany, Canada, Spain, France, Brazil, China, Korea, Russia, Egypt, India, Belgium, Finland, Ireland), 状態・気持ち (beautiful, delicious, exciting, fun), where, 動作 (visit, see, buy, eat)	2-L5				
新5	7	Where is the treasure? 位置と場所	8	Where is the treasure? Go straight (for three blocks). Turn [right / left] (at the third corner). You can see it on your [right / left]. It's [on / in / under / by] (the desk).	身の回りの物 (cap, cup, basket, scissors, box), 施設・建物 (station, fire station, gas station, police station, post office, hospital, supermarket, convenience store, department store, bookstore, park), treasure, block, in, under, by, corner	2-L4	4	【コ】進んで、場所を尋ねたり道案内をしたりしようとする。 【慣】道案内や、物の位置を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しむ。 【気】日本語と英語では道案内の仕方に違いがあることに気付く。	・ある物の場所や物の位置関係について説明を聞き、道案内をしたり宝探しをしたりする。 ・文字の音に慣れ親しみ、活字体の文字を読んだり書いたりする。  ※本単元は、8時間構成であるが、4時間構成にしているため、十分に物の位置を表す表現に慣れ親しむことが難しいと思われる。そこで、この単元以降も意識して、物の位置を表す表現を指導者が使うようにし、十分慣れ親しませる必要がある。	
新5	8	What would you like? 料理・値段	8	What would you like? I'd like (spaghetti). It's for (my brother). This is for (my brother). How much? It's (970 yen). Here you are. Thank you.	飲食物 (curry and rice, French fries, fried chicken, grilled fish, salad, mineral water, parfait, bread, drink, soda pop, green tea, dessert, omelet, beef steak, cake, coffee, corn soup, daifuku, gyoza, miso soup, ramen, rice, rice ball, spaghetti, yogurt), 家族 (father, mother, sister, brother, grandfather, grandmother), busy, enjoy, would, special, menu, table, 数 (seventy, eighty, ninety, hundred)	1-L9	4	【コ】進んで、丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しむ。 【気】英語にも欲しいものを尋ねたり言ったりする表現があることに気付く。	・丁寧に言い方で料理の注文を尋ねたり、答えたりする。 ・誰のためにどんなメニューを考えたのかについて理由を含めて短い話をしたり、相手の説明を聞いて必要な情報を聞き取ったりする。 ・感想を伝えたり質問したりする。 ・文字の音に慣れ親しみ、活字体の文字を読んだり書いたりする。  ※本単元は、8時間構成であるが、4時間構成にしているため、家族の呼称や、値段を尋ねたり答えたりする表現については、本単元では扱わない。	
新5	9	Who is your hero? あこがれの人物	8	Who is your hero? This is my hero. [He/ She] is good at (playing tennis). [He/She] is a good (tennis player). [He/She] can (cook well). [He/She] is [kind/cool/great/strong/gentle/active/brave/funny].	hero, 状態・気持ち (active, cool, fantastic, friendly, gentle, kind, brave, strong, tough)		5	【コ】自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合おうとする。 【慣】第三者が得意なことを表す表現に慣れ親しむ。また、簡単な語句や表現を書き写すことや、文字の音に慣れ親しむ。 【気】英語と日本語では、書き方に違いがあることに気付く。	・自分があこがれたり尊敬する人について説明し、その人に対する自分の考えや気持ちなどを紹介する。 ・文字の音に慣れ親しみ、活字体の文字を読んだり書いたりする。 ・語と語の区切りに注意して、ある人を紹介している簡単な語句や基本的な表現を書き写す。  ※本単元は、8時間構成であるが、4時間構成にしているため、自分のおこがれたり尊敬したりする人の紹介については、児童の実態に応じて3、4文程度にする。	



使用教材	単元	タイトル・題材	時数	表現(児童の発話例)	語彙(児童が使う語彙例)	HFとの関連	配当時数	単元目標(現行の外国語活動の観点)	主な活動	※留意点
HF2	1	Do you have "a"? 言語 文字	4	Do you have ~? Yes, I do./No, I don't.	アルファベット小文字 (a~z) 数字 (thirty one, ..., forty, fifty, sixty, seventy, eighty, ninety, hundred)	4-U5 4-U6 5-U1	新4 U6			
HF2	2	When is your birthday? 行事 月 日付	4	When is your birthday? My birthday is March eighteenth.	月 (January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December) 序数 (first, second, ..., thirty first : 自分の誕生日)	5-U2 6-U1	4	【コ】進んで、誕生日を尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】月の言い方や、誕生日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、簡単な語を書き写すことに慣れ親しむ。 【気】世界には、様々な祭りや行事があることに気付く。	・友達の誕生日を調べる。 ・簡単な語を書き写して、バースデーカードを作成する。 ・やり取りをしてバースデーカードを届ける。	
HF2	3	I can swim. スポーツ 動作	4	I can/can't ~. Can you ~? Yes, I can./No, I can't.	動作 (play, swim, cook, ride) スポーツ (basketball, soccer, baseball, badminton, table tennis, unicycle) 楽器 (piano, recorder)	5-U5 6-U1 6-U3	新5 U5			
HF2	4	Turn right. 建物 道案内	4	Where is the school? Go straight. Turn right/left. Stop. Excuse me. Sorry.	建物など (park, flower shop, hospital, bookstore, restaurant, supermarket, fire station, police station, convenience store, department store, post office, station)	4-U8 5-U7	新5 U7			
HF2	5	Let's go to Italy. 世界の国々 世界の生活	4	I want to go to Italy. Where do you want to go? Let's go.	国名 (America, Australia, Brazil, China, Egypt, France, Greece, India, Japan, Spain) 動作 (eat, see)	5-U6 6-U6	4	【コ】進んで、おすすめの国について発表したり、友達の発表を聞いたりしようとする。 【慣】行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。また、文字には読み方のほかに音があることに慣れ親しむ。簡単な語を書き写すことに慣れ親しむ。 【気】文字の読み方には、名称のほかに音があることに気付くとともに、世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。	・おすすめの国について紹介し合う。 ・行きたい国について尋ね合う。 ・行きたい国の国名を書き写し、行きたい国のポスターを作成する。	
HF2	6	What time do you get up? 世界の国々 世界の生活	5	I get up at seven. What time do you get up?	動作 (get up, go to school / bed)	4-U9 5-U4	5	【コ】進んで、自分の一日を紹介したり、友達の日を聞き取ったりしようとする。 【慣】一日の生活について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、文字の音や簡単な語句を書き写すことに慣れ親しむ。 【気】世界には時差があることに気付く。様々な生活が営まれていることに気付く。	・自分の一日を紹介し合う。 ・起床、就寝時刻等を尋ね合う。 ・一日の生活に関する簡単な語句を書き写す。	
HF2	7	We are good friends. 世界の童話 日本の童話	6	We are strong and brave. We are good friends.	dog, monkey, bird, peach, boy, Grandpa, Grandma	(4-U9)	各単元 の絵本 頁			
HF2	8	What do you want to be? 職業 将来の夢	4	I want to be a teacher. What do you want to be?	職業 (doctor, cook, farmer, florist, singer, firefighter, soccer player, bus driver, cabin attendant, vet, zookeeper, comedian, baker, dentist, artist)	5-U3 6-U8	4	【コ】進んで、自分の将来の夢について交流しようとする。 【慣】どのような職業に就きたいか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、文字の音や簡単な表現を書き写すことに慣れ親しむ。 【気】世界には様々な夢をもつ年代の子供たちがいることを知り、英語と日本語での職業を表す語の成り立ちを通して、言葉の面白さに気付く。	・どのような職業に就きたいか尋ね合う。 ・自分の将来の夢について紹介し合う。	
新6	1	This is me. 自己紹介	8	I'm from (Shizuoka). I like (soccer). I can (play soccer well). I am good at (running). My birthday is (August 19th). My nickname is (Ken). What [colors / subjects / fruits / sports / animals] do you like? What is your favorite [colors / subjects / fruits / sports / animals]? When is your birthday?	from, nickname, favorite	1-L1 1-L4 2-L2 2-L3	4	【コ】好きなことなどを含めて自分のことを伝え合おうとする。 【慣】自己紹介に関する表現や好きなこと、できることなどを表す表現に慣れ親しむ。また、活字体の文字で自分の名前を書いたり、その綴りを言ったりすることに慣れ親しむ。 【気】英語での名前の表記の仕方に気付く。	・自己紹介をし合う。 ・自分の名前を活字体の文字で書く。 ・絵本の読み聞かせを聞いたり、一緒に台詞を言ったりする。	
新6	2	Welcome to Japan. 日本の文化	8	Welcome to Japan. In (summer), we have (fireworks festival). What [food / games] do you have in Japan? We have [soba / fukuwarai]. It's [delicious / fun]. You can enjoy [rakugo / hamami / tempura].	welcome, culture, festival, castle, desert, firework, enjoy, traditional, 日本の行事 (star / snow festival), 味覚 (sweet, bitter, sour, salty, spicy), soft, hard					
新6	3	He is famous. She is great. 人物紹介	8	I am (Ken). I [like / play] [the violin / baseball]. I [have / want] a new [recorder / a ball]. I eat (spaghetti). I study (math). I can [swim/ cook / skate / ski / sing / dance]. I can (play baseball well). Who is this? [He/ She] is [famous / great].	famous, nut, old, 身の回りの物 (racket, computer, violin, drum)	2-L3	5	【コ】進んで、自分や第三者についてできることやできないことなどを伝え合おうとする。 【慣】自分や第三者ができることやできないこと、何が好き、を表す表現に慣れ親しむ。また、例を参考に紹介する文を書くことに慣れ親しむ。 【気】<主語+動詞+目的語>の文の語順に気付く。	・自分や第三者についてできることやできないことなどをヒントにしたクイズを出題したり、答えたりする。 ・絵カードを並べて文を作る。 ・絵本の読み聞かせを聞いたり、一緒に台詞を言ったりする。	
新6	4	I like my town. 自分たちの町・地域	8	We have /don't have (a park). We can (see many flowers). We can enjoy [fishing / shopping / swimming]. I want a [library / park]. (Sakura) is a nice town.	we, town, 施設と建物 (amusement park, aquarium, swimming pool, stadium, roller coaster, Ferris wheel), but, so, nature, 動作 (dancing, jogging, playing, reading, shopping, singing, walking)		6	【コ】進んで、地域のおよさや課題などについて自分の考えや気持ちを伝え合おうとする。 【慣】地域にどのような施設があるのか、また欲しいのか、さらに地域のおよさを表す表現に慣れ親しむ。また、書くことに慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の語順の違いに気付く。	・地域にある施設あるいは、ない施設等を紹介し、自分たちの町について考えや気持ちを伝え合う。 ・例を参考に町のミニポスターを作成する。 ・絵本の読み聞かせを聞いたり、一緒に台詞を言ったりする。	

使用教材	単元	タイトル・題材	時数	表現(児童の発話例)	語彙(児童が使う語彙例)	HFとの関連	配当時数	単元目標(現行の外国語活動の観点)	主な活動 ※留意点
新6	5	My Summer Vacation 夏休みの思い出	8	I went to (my grandparents' house). I enjoyed (fishing). I saw (the blue sea). I ate [ice cream]. It was [fun /exciting /beautiful /delicious].	grandparent, vacation, zoo, 動詞の過去形 (went, ate, saw, enjoyed, was), 自然 (beach, mountain, sea, lake, river), 動作 (hiking, camping, fishing)		6	【コ】進んで、夏休みの思い出について伝え合おうとする。 【慣】夏休みに行った場所や食べた物、楽しんだこと、感想などを表す表現に慣れ親しむ。また、夏休みの思い出について簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、例を参考に書いたりすることに慣れ親しむ。 【気】英語の書き方の規則に気付く。	・夏休みの思い出を伝え合い、来年の夏休みを一緒に過ごしたいと思う友だちをたくさん見つける。 ・夏休みの思い出を、例を参考に書く。 ・絵本の読み聞かせを聞いたり、一緒に台詞を言ったりする。
新6	6	What sport do you want to watch? オリンピック・パラリンピック	8	What do you want to watch? I want to watch (wheelchair basketball). I like basketball. Are you good at (basketball)? Yes, I am./No, I'm not.	Olympic games, Paralympic games, スポーツ・競技名 (wheelchair [basketball /tennis /marathon], sitting volleyball, para swimming, athletics, gymnastics, football など), 国 (Malaysia, Norway, Thailand, Vietnam), evening	2-L5			
新6	7	My Best Memory 小学校生活・思い出	8	What's your best memory? My best memory is from (sports festival). We enjoyed (running). We [went to (Kyoto) / ate (Japanese food) / saw (old temples) / enjoyed (the trip)].	best, memory, 行事 (sports day, school trip, field trip, music festival, volunteer day, drama festival, swimming meet, entrance ceremony, graduation day)		6	【コ】思い出の学校行事について伝え合おうとする。 【慣】学校行事について表す表現に慣れ親しむ。また、学校行事について簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、例を参考に書いたりすることに慣れ親しむ。 【気】世界には様々な学校生活があることに気付く。	・映像資料を視聴し、世界には様々な学校生活があることを知る。 ・思い出の学校行事について尋ねたり答えたりする。 ・思い出のアルバムを作って、それをもとに小学校の思い出を紹介する。 ・紹介したことを、例を参考に書く。 ・絵本の読み聞かせを聞いたり、一緒に台詞を言ったりする。
新6	8	What do you want to be? 将来の夢・職業	8	What do you want to be? I like (animals). I want to be a (vet). I can (play the piano well). I am good at (playing the piano). I want to be a (pianist). That's (good). Good luck.	be, luck, future, 職業 (astronaut, cook, pilot, singer, flight attendant, vet, zoo keeper, comedian, baker, dentist, artist, farmer, bus driver, figure skater)	2-L8			
新6	9	Junior High School Life 中学校生活・部活動	6	I like (basketball). I want to join the (basketball team). What club do you want to join? I want to enjoy (sports day). What event do you want to enjoy? I want to [study hard /read many books /make many friends].	member, team, practice, meet, join, junior, high, us, event, uniform, test		6	【コ】進んで、中学校生活について伝え合おうとする。 【慣】中学校の部活動や学校行事などについて自分の考えを表す表現に慣れ親しむ。中学校生活について書かれている英語を推測しながら読むことに慣れ親しむ。 【気】身の回りには英語が使われている場面があることに気付く。	・中学校で入りたい部活動や楽しみたい行事について尋ねたり答えたりする。 ・部活動や学校行事を含めて中学校での期待を発表する。 ・発表したことを、例を参考に書く。 ・映像資料を視聴し、身の回りに英語が使われている場面があることに気付くとともに、英語を学習することで世界が広がることを知る。(新教材5年生U1 Let's Watch and Think 1) ・絵本の読み聞かせを聞いたり、一緒に台詞を言ったりする。